

■市立四日市病院E S C O事業

質疑回答書

No.	質 問	回 答
1	石綿等を使用した建築物及び工作物の解体・改修作業は、石綿等が含まれている範囲が不明のため、その費用を見込むことができません。つきましては、工事費には調査費用のみを見込み、解体・改修工事が発生した場合は別途費用とすることでよろしいでしょうか。	よろしい。
2	電算サーバー室用空調機2台の各パッケージ型空調機の月別もしくは1年間の運転時間及び負荷率の情報を開示願います。	運 転 状 況 : 24時間/2台 (圧縮機全4台のうち、3~2台稼働) サーバー類総発熱量: 67kW
3	電算サーバー室用空調機ですが、工事中は1台運転で負荷に対応できるという認識でよろしいでしょうか。	よろしい。
4	既設ボイラに供給されている中間圧ガスは既設ボイラのほか、C棟吸収冷温水機にも供給されているようですが、提案募集要項内30ページ記載の既設ボイラーガス使用量にはC棟吸収冷温水機のガス使用量も含まれていると考えてよろしいでしょうか。	含まれています。詳細は、下表のとおりです。 ●都市ガス使用量: 吸収冷温水機(C病棟) (m3)

	H27 年度	H28 年度	H29 年度
4 月	4,771	4,247	2,425
5 月	12,299	9,933	5,991
6 月	19,678	17,344	10,829
7 月	37,739	29,762	33,743
8 月	41,639	34,346	31,794
9 月	21,179	26,092	14,624
10 月	9,094	11,499	7,241
11 月	4,947	1,853	—
12 月	1,711	1,634	—
1 月	983	3,627	—
2 月	762	2,621	—
3 月	1,507	712	—
計	156,309	143,670	106,648

5	<p>提案募集要項内30ページ記載の、既設ボイラ効率（各号機年平均）の効率算出根拠となる計算式を開示願います。</p>	<p>ボイラ効率 = { (月蒸発量 × 蒸気エンタルピ) - (月給水量 × ボイラ給水温度エンタルピ) } / { (月ガス使用量 × ガス低位発熱量) + (月重油使用量 × 重油低位発熱量) }</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガス使用量はスタンダード値 ・ 蒸気エンタルピ = 2762.8 kJ/kg ・ 給水温度エンタルピ = 355.92 kJ/kg <p style="text-align: right;">(～平成28年10月分まで)</p> <p style="text-align: right;">= 230.285 kJ/kg (平成29年11月分)</p> <p style="text-align: right;">= 213.537 kJ/kg (平成29年12月分)</p> <p style="text-align: right;">= 209.35 kJ/kg (平成30年1月分)</p> <p style="text-align: right;">= 209.35 kJ/kg (平成30年2月分)</p> <p style="text-align: right;">= 196.789 kJ/kg (平成30年3月分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガス低位発熱量 = 41660 kJ/m³ ・ 重油低位発熱量 = 36750 kJ/l
6	<p>年報ページ番号9に既設ボイラがA重油を使用している記載があります。更新後も同等の使用量を見込む必要があるかご指示願います。</p>	<p>ガス使用量のデマンド対策として使用しています。</p>
7	<p>ガス使用量はスタンダードm³と質疑回答ありましたが、提案募集要項内27ページ記載のガス発熱量とCO₂排出係数がノルマル表記と思われます。募集要項30ページのベースラインのガス消費量を一次エネルギー換算するにはスタンダードからノルマルへの換算が必要となりますが、1Nm³ = 1.045Sm³としてよろしいでしょうか。</p>	<p>10月16日付け質疑回答書No. 3のとおりです。</p>
8	<p>既設ボイラとC棟吸収冷温水機はともにガス/A重油切替式となっていますが、募集要項30ページのベースラインのA重油データには既設ボイラとC棟吸収冷温水機の両方の使用量と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>ボイラのための使用量です。</p>

9	<p>先日のウォークスルー時にて、四日市病院様のボイラ用ガスは、中間圧(11kPa)に減圧されてボイラに送られていることが判明しましたが、本事業の条件に対応可能な新ボイラと仕様(中間圧)が異なるため、ガス埋設配管を引き直さなければならない可能性があります。</p> <p>そのコスト算出の為に、ガス専門業者と再度現場を確認させていただいたのですが可能でしょうか。</p>	<p>可能とします。ただし、現場確認は当院立ち合いのもと実施するものとし、その結果等は必要に応じて、当院ホームページで別途公表するものとしま</p> <p>す。</p> <p>〈確認結果〉追記</p> <p>中間圧(11kPa)より高圧のガスを使用する場合、既存配管の利用は不可です。</p>
---	---	--

以上